

小児救急医療体制の整備状況等一覧

(平成14年10月調査)

番号	都道府県名	二次医療圏名	二次医療圏地区	小児科 医が常 勤して いる病 院数	小児科医師数			小児科医が当直 している病院数			支援事業実施地区数				拠点病院実施地区数			県単独事業等実施数				都道府県の取組状況			
					常 勤 医 師 数	非 常 勤 医 師 数 又 は 常 勤 換 算 数		①	②	計	13' 以 前 よ り 実 施	14' ～ 実 施 (予 定)	15' ～ 実 施 予 定	今 後 検 討	14' ～ 実 施 (予 定)	15' ～ 実 施 予 定	今 後 検 討	13' 以 前 よ り 実 施	14' ～ 実 施 (予 定)	15' ～ 実 施 予 定	今 後 検 討				
102	東京都	区中央部		22	139	168	9	2	11	1														小児初期については、平成13年度から「小児初期救急医療体制整備支援事業」を実施し、地域における小児救急医療体制のネットワークを構築。さらに、平成14年度から「小児初期救急平日夜間診療事業」を実施し、区市町村へ財政支援。 二次救急については、「休日・全夜間診療事業」により、24時間365日固定施設において常時対応。	
103		区南部		12	58	91	4	3	7	1															
104		区西南部		19	104	81	4	2	6	1															
105		区西部		15	110	113	5	4	9	1															
106		区西北部		19	86	114	6	3	9	1															
107		区東北部		17	62	48	5	3	8	1															
108		区東部		10	39	33	4	3	7	1															
109		西多摩		3	11	7	1	1	2	1															
110		南多摩		8	34	14	6	1	7	1															
111		北多摩西部		6	40	33	3	2	5	1															
112		北多摩南部		15	66	81	5	2	7	1															
113		北多摩北部		10	59	99	4	1	5	1															
114		島しょ		1	1																				
計			13	13	157	809	876	56	27	83	12														
115	神奈川県	横浜北部	横浜北部地区	17	47	39	3	3	6	1														小児救急医療における初期、二次、三次の役割分担を明確化し、連携を強化し、推進。 小児初期については、県全体を11ブロックに分け、それぞれのブロックに休日夜間急患診療所へ、土、休日(18～24)に小児科を配置する県単事業を実施。 小児救急医療支援事業11/14医療圏で実施中。	
116		横浜西部	横浜西部地区	15	52	30	3	5	8	1															
117		横浜南部	横浜南部地区	13	72	47	4	2	6	1															
118		川崎北部	川崎北部地区	4	28	18	3	1	4	1															
119		川崎南部	川崎南部地区	10	40	22	3	4	7	1															
120		横須賀三浦	三浦半島地区	9	22	16		6	6			1													
			鎌倉地区	3	7	9		2	2																
121		湘南東部	東湘地区	4	16	11	2	3	5			1				2 (1)									
122		湘南西部	平塚・中郡地区	3	12	14		3	3	1															
			秦野・伊勢原地区	4	24	14		3	4			1													
123		県央	厚木地区	5	12			1	1																
		県央地区	5	16	15		1	2																	
124	県北	相模原・津久井地区	9	45	59		7	8	1																
125	県西	西湘地区	3	12	7		3	4	1																
計		11	14	104	405	301	23	43	66	8	3	2			2 (1)										

小児救急医療体制の整備状況等一覧

(平成14年10月調査)

番号	都道府県名	二次医療圏名	二次医療圏地区	小児科 医が常 勤して いる病 院数	小児科医師数		小児科医が当直 している病院数			支援事業実施地区数				拠点病院実施地区数			県単独事業等実施数				救急 医療 センタ ー	都道府県の取組状況
					常 勤 医 師 数	非 常 勤 医 師 数 又 は 常 勤 換 算 数	①	②	計	13' 以 前 より 実施	14' ～ 実施 (予定)	15' ～ 実施 予定	今後 検討	14' ～ 実施 (予定)	15' ～ 実施 予定	今後 検討	13' 以 前 より 実施	14' ～ 実施 (予定)	15' ～ 実施 予定	今後 検討		
126	新潟県	村上		2	4		1	1				1									平成14年度から医療関係者、行政による「新潟県小児救急医療検討委員会」を設置し、小児救急医療体制の具体的なあり方や対策を検討中。 新潟医療圏では、病院群輪番制の中で毎休日・毎夜間対応。	
127		新発田		3	8	1		1				1										
128		新津		4	5	2		1				1										
129		新潟		11	55	9	2	5	7						1							
130		巻・三条		3	10			1	1				1									
131		長岡		5	21	8	1	2	3				1									
132		小出	小出・六日町地区	3	5			1	1				1									
133		六日町		3	4	4		1	1													
134		十日町		2	3			1	1				1									
135		柏崎		2	9	2		1	1				1									
136		上越		3	10		1	2	3				1									
137		糸魚川		1	2	1							1									
138		佐渡		2	4			2	2				1									
計		13	12	44	140	27	4	18	22			11					1			3		
139	富山県	新川		2	5	1.9		1	1	1										通常の救急医療体制の中で、傷病の程度に応じ、一次から三次までに区分し、体系的に整備。 富山、高岡医療圏では三次で対応。		
140		富山		12	44	7.5		6	6													
141		高岡		8	17	1.8		3	3													
142		砺波		4	7	2		1	1	1												
計		4	4	26	73	13.2		11	11	2										2		
143	石川県	南加賀		10	11	3.4		9	9								1			石川保健医療計画推進委員会に母子保健医療対策部会を設置し、小児救急医療対策について検討中。		
144		石川中央	金沢地区 金沢地区以外	16	63	4.9	3	12	15								1					
145		能登中部		4	8	0.8	1	3	4									1				
146		能登北部		3	3	1.5		2	2													
計		4	5	33	85	10.6	4	26	30								3	1		2		
147	福井県	福井・坂井		13	39	23	3	4	7											小児初期については、県内3か所で土・休日実施。 二次については、病院群輪番制の当番日に小児科対応を要請。		
148		奥越	福北地区、奥越・丹南	2	3			2	2			1										
149		丹南		2	3	1		2	2													
150		嶺南	嶺南・敦賀地区 嶺南・小浜地区	6	9	3		5	5													
計		4	3	23	54	27	3	13	16			1								1		
151	山梨県	甲府地区		7	28	15	1	4	5			1								平成14年8月に「小児救急医療体制検討委員会」を設置し、小児救急医療体制のあり方について検討中。		
152		東山梨		5	10	11		3	3			1										
153		東八代		2	2	7		1	1			1										
154		峡南		2	4	9		2	2			1										
155		峡西		1	3	3		1	1			1										
156		峡北		1	2	4		1	1			1										
157		富士山麓		2	7	5		2	2	1												
158		東部		3	6	7		3	3			1										
計		8	8	23	62	61	1	17	18	1		7								1		

小児救急医療体制の整備状況等一覧

(平成14年10月調査)

番号	都道府県名	二次医療圏名	二次医療圏地区	小児科 医が常 勤して いる病 院数	小児科医師数			小児科医が当直 している病院数			支援事業実施地区数				拠点病院実施地区数				県単独事業等実施数				救急 医療 センター	都道府県の取組状況
					常 勤 医 師 数	勤 働 医 師 数 又 は 常 勤 換 算 数	非 常 勤 換 算 数	①	②	計	13' 以 前 よ り 実 施	14' ～ 実 施 (予 定)	15' ～ 実 施 (予 定)	今 後 検 討	14' ～ 実 施 (予 定)	15' ～ 実 施 (予 定)	今 後 検 討	13' 以 前 よ り 実 施	14' ～ 実 施 (予 定)	15' ～ 実 施 (予 定)	今 後 検 討			
159	長野県	佐久		6	15	2.3		1	1									1					小児初期救急医療事業(モデル事業)を2か所を実施。その他は、通常の初期、二次で適宜対応。	
160		上小		4	7	0.6		1	3	4														
161		諏訪		4	10	1.1			4	4														
162		上伊那		3	8	0.9			3	3														
163		飯伊		4	7	0.7		1	2	3														
164		木曾		1	2				1	1														
165		松本		9	45	14.4		2	7	9														
166		大北		2	4	0.6			2	2														
167		長野		13	24	3.3		1	11	12														
168	北信		2	7	0.7		1	1	2															
計		10	10	48	129	24.6		6	35	41													3	
169	岐阜県	岐阜		15	49	11.8			7	7													小児初期については、平成14年8月から市民病院内に小児夜間急患センターを設置し、夜間(19～23)対応。岐阜市は小児輪番制を実施。	
170		西濃		5	18	0.3			1	1														
171		中濃		8	13	8			2	2														
172		東濃		8	19	7			6	6														
173		飛騨		6	10	0.2			1	1														
計		5	5	42	109	27.3			17	17													5	
174	静岡県	伊豆	伊豆地区	1	1																		病院群輪番制事業と同額の補助基準額となるよう、平成14年度から小児救急医療支援事業に県単の付増しを行い、平成16年度までに全医療圏での事業実施できるよう努める。	
175		熱海伊東	熱海地区	3	3	4			1	1														
			伊東地区	1	2					1	1													
176		駿東田方	駿豆地区	7	19	6		3	3	6														
			御殿場地区	1	3	2				1	1													
177		富士	富士地区	3	10					1	1													
178		清庵	清庵地区	4	12	5				3	3													
179		静岡	静岡地区	8	82	22		4	3	7														
180		志太榛原	志太榛原地区	4	21	2				3	3													
181		中東遠	中東遠地区	6	14	16				1	1													
182		北遠	北遠地区	1	1																			
183	西遠	西遠地区	12	57	21		4	5	9															
計		10	12	51	225	78		9	12	21													5	

小児救急医療体制の整備状況等一覧

(平成14年10月調査)

番号	都道府県名	二次医療圏名	二次医療圏地区	小児科 医が常 勤して いる病 院数	小児科医師数		小児科医が当直 している病院数			支援事業実施地区数				拠点病院実施地区数			県単独事業等実施数				救急 医療 センター	都道府県の取組状況
					常 勤 医 師 数	非 常 勤 医 師 数 又 は 常 勤 換 算 数	①	②	計	13' 以 前より 実施	14' ~ 実施 (予定)	15' ~ 実施 (予定)	今後 検討	14' ~ 実施 (予定)	15' ~ 実施 (予定)	今後 検討	13' 以 前より 実施	14' ~ 実施 (予定)	15' ~ 実施 (予定)	今後 検討		
184	愛知県	名古屋	名古屋ABCD	32	148	67	6	14	20	1											小児救急医療の現状について、実態把握のための調査を実施。	
185		海部津島	海部津島E	4	13	9	1	2	3				1									
186		尾張中部	尾張西北部F	2	2	9																
187		尾張西部		5	20	10	1	4	5													
188		尾張北部	尾張北部G	7	37	20	3	4	7													
			春日井小牧H											1								
189		尾張東部	尾張東部I	8	39	28	3	2	5													
190		知多半島	知多J	8	26	27	1	7	8													
191		西三河南部	衣浦西尾K	13	40	26	2	2	4													
			岡崎額田L																			
192		西三河北部	豊田加茂M	5	16	19	3	3	3	1												
193	東三河南部	東三河平坦N	9	26	15	1	5	6														
194	東三河北部	東三河山間O	3	4			1	1														
		計	11	12	96	371	230	18	44	62	2										9	
195	三重県	北勢	桑名・四日市・鈴鹿	14	30	23	2	8	10												三重県医療審議会分科会として小児救急医療分科会を設置し、小児救急の方向性を検討。	
196		中勢伊賀	津・久居一志・伊賀	10	44	19	4	5	9													
197		南勢志摩	松阪・伊勢・志摩	7	21	2	1	3	4													
198		東紀州	尾鷲・熊野	2	2	0.5																
		計	4	4	33	97	44.5	7	16	23											2	
199	滋賀県	大津		6	25	29	1	5	6												小児救急医療支援事業3/7医療圏で実施中。 うち、1医療圏は、休日のみ。	
200		湖南		7	24	36	2	4	6													
201		甲賀		6	14	5	1	4	5													
202		東近江		5	12	8		5	5													
203		湖東		5	9	8	1	2	3													
204		湖北		3	14			2	2													
205		湖西		2	4	1		2	2													
		計	7	7	34	102	87	5	24	29	1	2									3	
206	京都府	丹後		4	7			4	4												通常の病院群輪番制で適宜対応。	
207		中丹		10	18			8	8													
208		中部		2	5			2	2													
209		京都・乙訓		23	106	25	6	14	20													
210		南山城		9	22			1	5	6												
211		相楽		2	3				2	2												
		計	6	6	50	161	25	9	33	42											3	